

研究課題名	ヒト正常肝細胞および肝癌細胞由来オルガノイドの開発
情報公開内容	過去本研究に同意を頂いた方に変更内容をお知らせいたします。 【変更内容】 ①研究期間終了日を2025年3月31日から2027年3月31日に延長しております。 ②研究分担者に4名追加しております。(清水 誠一・本明 慈彦・田所 剛志・平田 嘉人)
研究期間	実施許可日 ~ 2027年 3月 31日
研究の対象	本院消化器外科で原発性肝癌に対する肝切除を予定しており、かつ疫-922「消化器癌研究のためのデータベース登録」に同意を得られた患者のうち、以下の要件を満たすものを対象とします。 ・本研究に必要な量の検体採取が可能な術式を予定している方 ・HBV、HCV、HIV ウィルス感染がない方 ・本人の意思で同意が可能な方
研究の目的・方法	研究目的：オルガノイドとは、3次元的に試験管内でつくられる臓器に似た特徴を持つ立体構造物で、ヒト生体内の機能を解析するツールとして近年注目されています。本研究では、手術時に採取した肝癌組織から肝癌オルガノイドを樹立し、ヒト肝癌組織の機能について分子細胞生物学的観点から解析を行うモデルを作成することを目的としています。 研究の方法： 1) 組織保存 肝切除の際、摘出した組織の診断に不要な一部を採取し保存させていただきます。この研究へ協力いただいても、余分に組織を採取することはありません。 2) 組織・情報の提供 採取保存させていただいた組織と診療情報（年齢、性別、背景肝、原疾患）を、共同研究機関である株式会社フェニックスバイオ（責任者：立野知世）に提供し、本研究を行います。
研究に用いる試料・情報の種類	試料：摘出した非癌部・癌部組織 情報：年齢、性別、背景肝、原疾患
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日
個人情報の保護	試料・診療録情報から、氏名、住所、生年月日などの個人情報を削除し、個人情報とは無関係の番号をつけ、個人をすぐに特定できないよう加工を行います。個人識別情報と付加番号の対応表は個人情報管理者（所属 大学院医系科学研究科 周手術期・クリティカルケア開発学 職名 教授 氏名 田邊和照）が厳重に管理します。

外部への試料・情報の提供	<p>試料・情報は提供する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないよう加工した上で提供します。個人と連結させるための対応表は、本院の個人情報管理者（所属 大学院医系科学研究科 周手術期・クリティカルケア開発学 職名 教授 氏名 田邊和照）が保管・管理します。</p>
研究組織	<p>本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科 消化器・移植外科学 教授 大段 秀樹 研究機関の長 広島大学理事 田中純子 研究代表者 広島大学大学院医系科学研究科 消化器・移植外科学 教授 大段 秀樹</p> <p>共同研究機関 株式会社フェニックスバイオ 研究責任者 立野 知世</p>
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	<p>研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>お問い合わせ先 この研究について何かわからないことや心配なことがありましたら、いつでも担当者に ご相談ください。連絡先は以下の通りです。 広島大学病院 電話：082-257-5222 研究責任者：消化器・移植外科学 教授 氏名 大段 秀樹 研究分担者：消化器・移植外科学 准教授 氏名 小林 剛</p>